

「持続可能で責任あるパーム油」の調達方針

当社化粧品事業において、積極的に持続可能で責任あるパーム油の調達活動に取り組んでおり、2028年までには全量をRSPO認証品に切り替えていくことを推進していきます。

また、NDPE原則^{*1}に基づいた調達を目指し、ステークホルダーと協力し、以下のように透明性の高く、トレーサビリティに優れた調達システムを構築してまいります。

- ・RSPO原則と基準2018^{*2} に準拠する。
- ・保護価値の高い(HCV)地域と高炭素ストック(HCS)森林の保護。
- ・深さに関係なく泥炭地の新規開発を行わない。
- ・FPIC(自由意思に基づく、事前の、十分な情報に基づく同意)の原則に基づき、先住民族や地域コミュニティの権利を尊重する。
- ・すべての労働者の権利を尊重する。
- ・小規模パーム農園を支援する。

^{*1} 「森林減少禁止、泥炭地開発禁止、搾取禁止 (No Deforestation, No Peat, No Exploitation:)」

^{*2} *RSPO Principles and Criteria 2018:

<https://rspo.org/updated-principles-and-criteria-2018-include-the-revised-supply-chain-requirements/>